

DP-DS620/DP-DS620 (A)

DP-DS820/DP-DS820 (A)

連続パノラマ印画

サンプルアプリケーションマニュアル

Ver. 1.11

大日本印刷株式会社

2016.09.08

目次

はじめに	4
1. 概要	5
2. 動作概要	5
3. 動作環境	6
4. 構成	7
5. ファイル一覧	8
5.1. PanoramaPrintApp フォルダ	8
5.2. ParameterFiles フォルダ	9
6. インストール手順	10
7. 連続パノラマ印画アプリケーション使用方法	10
7.1. 起動方法	10
7.2. 画面説明	11
7.3. 操作説明	14
7.4. エラー	16
8. Appendix	18
8.1. 処理の流れ	18
8.2. 処理フロー	19

はじめに



本書の著作権は権利者にあります。一部または全部の無断転載・無断複製を禁止します。



本書の内容は予告なく変更することがあります。



本サンプルプログラムの内容を、貴社のシステムでお使いになる場合、動作の保証はいたしかねますのでご了承ください。また、本サンプルプログラムの使用に関して、直接的または間接的に生じる如何なる損害に対し、当社は一切の責任を負いません。



Microsoft, Windows, .Net Framework は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。



仕向けを表す (A) の付かない DP-DS620 及び DP-DS820 を米国へ転売したり、米国で使用することはできません。

適用の範囲

本書は、DP-DS620/DP-DS620 (A) /DP-DS820/DP-DS820 (A) 連続パノラマ印画サンプルアプリケーションに関して記述したものです。

1. 概要

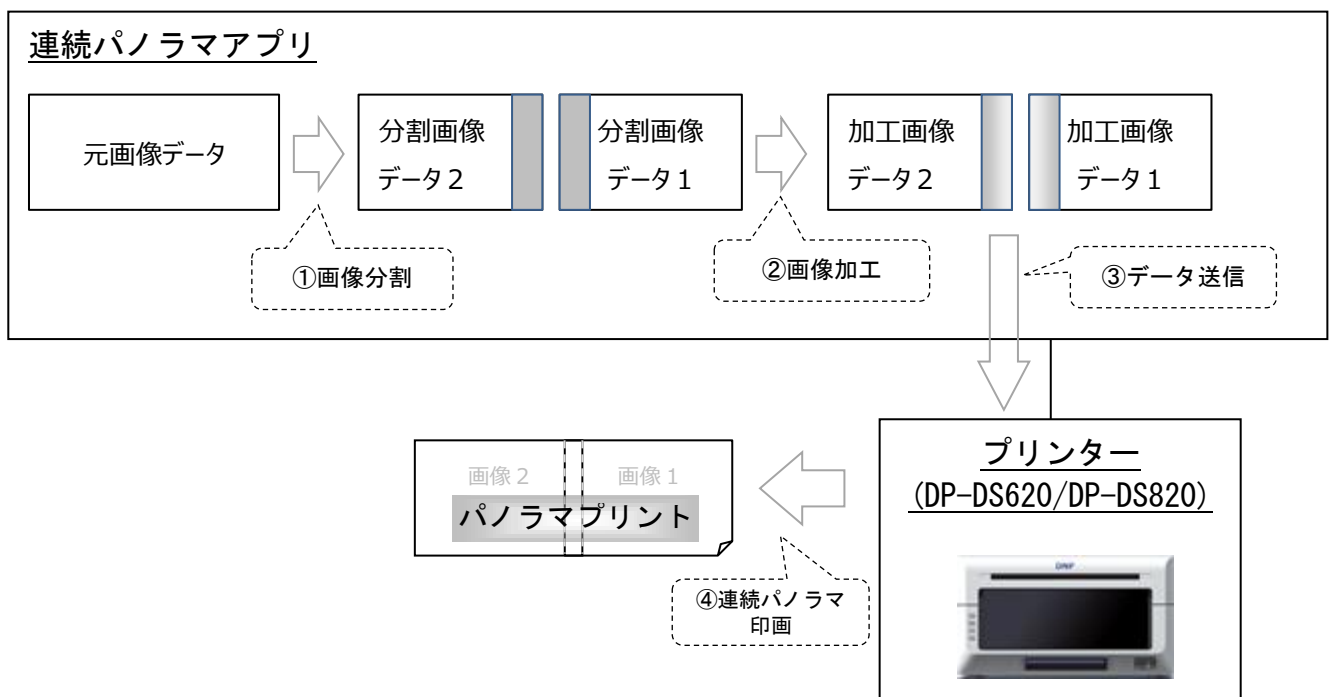
本アプリケーションは、DP-DS620/DP-DS620（A）及びDP-DS820/DP-DS820（A）の連続パノラマ印画機能を使用しパノラマ写真を印画するサンプルアプリケーションです。

※ パノラマ印画機能の内容については別紙「DP-DS620_820_ContinuousPanoramaSpecification_Rev. 1.10_Japanese.pdf」をご参照ください。

2. 動作概要

連続パノラマは規定サイズの印画を繋げて連続で行う事でパノラマ写真を印刷します。
連続パノラマアプリの画像処理フローを以下に示します。

- ① 元画像データを指定された分割数に従い2つ、または3つの画像データに分割します。
- ② 連続パノラマ用に重ね合わせ部分の画像データを加工します。
この加工と同時に通常の印画で行う ICC プロファイル処理も行います。
- ③ 連続パノラマ用のコマンドと共に、分割した画像データをプリンターに順次送信します。
- ④ 連続パノラマコマンド・分割画像データを受信したプリンターは規定サイズの印画を繰り返して、
連続パノラマ印画を行います。



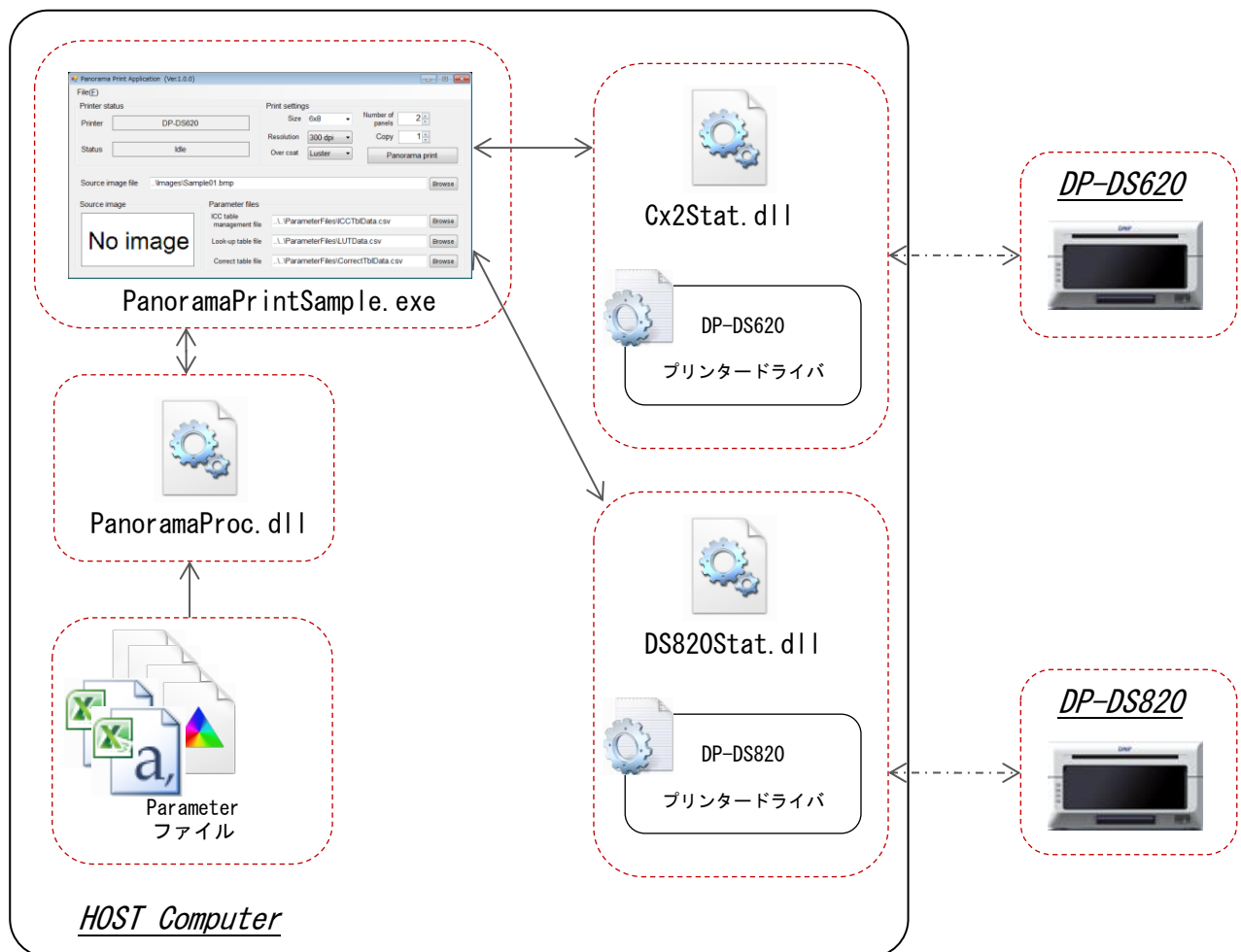
3. 動作環境

対応 OS:	Windows7、Windows8 の各 32bit/64bit 版
システム要件 (推奨)	CPU : 1.5GHz 以上のプロセッサ RAM: 4.0GB 以上 解像度 : WXGA(1280x768) 以上
ランタイムソフト :	.Net Framework 3.5 Microsoft Visual C++ 2008 SP1 ランタイム

4. 構成

連続パノラマアプリは下記に示すファイル構成で動作します。

＜ファイル構成＞



5. ファイル一覧

連続パノラマアプリは、連続パノラマサンプルパッケージ「PanoramaPrintApp」フォルダ (SDK/PanoramaPrintApp) に含まれています。

また、各種パラメータファイルは、「ParameterFiles」フォルダ (SDK/ParameterFiles) に含まれています。

5.1. PanoramaPrintApp フォルダ

サブフォルダ名	ファイル名	内容
bin/	PanoramaPrintSample.exe	連続パノラマ印刷フォームアプリ実行ファイル
	PanoramaProc.dll	32bitOS 用 連続パノラマ画像分割・加エライブラリファイル
	PanoramaProc64.dll	64bitOS 用 連続パノラマ画像分割・加エライブラリファイル
	Cx2Stat.dll	32bitOS 用 DP-DS620 インタフェースライブラリファイル
	Cx2Stat64.dll	64bitOS 用 DP-DS620 インタフェースライブラリファイル
	DS820Stat.dll	32bitOS 用 DP-DS820 インタフェースライブラリファイル
	DS820Stat64.dll	64bitOS 用 DP-DS820 インタフェースライブラリファイル
Images/	Sample01.bmp	サンプル画像

5.2. ParameterFiles フォルダ

サブフォルダ名	ファイル名	内容
ー	ICCTblData_0010.csv	DP-DS620 用 グレーパターンで色調整した色変換パラメータテーブル(*1)
	ICCTblData_0010aj.csv	DP-DS620 用 発色調整した色変換パラメータテーブル(*1)
	ICCTblData_0020_PP.csv	DP-DS820 PP 用 色変換パラメータテーブル (*1)
	ICCTblData_0021_SD.csv	DP-DS820 SD 用 色変換パラメータテーブル (*1)
	LUTData_0010.csv	Look-up Table データ
	LUTData820_0010.csv	Look-up Table データ (DS820 用)
	CorrectTableData.csv	環境補正パラメータテーブル
ICCPProfiles	xxxx_std.icc, xxxx_s0.icc~xxxx_s600.icc	グレーパターンで色調整した ICC プロファイル (DP-DS620 用) xxxx : Version
	xxxxaj_std.icc xxxxaj_s0.icc~xxxxaj_s600.icc	発色調整した ICC プロファイル (DP-DS620 用) xxxx : Version
	PP_xxxx_STD.icc, PP_xxxx_S000.icc~PP_xxxx_S600.icc	発色調整した ICC プロファイル (DP-DS820 PP 用) xxxx : Version
	SD_xxxx_STD.icc, SD_xxxx_S000.icc~SD_xxxx_S600.icc	発色調整した ICC プロファイル (DP-DS820 SD 用) xxxx : Version
ICCPProfiles/ colorData_936	xxxx_std.txt xxxx_s0.txt ~ xxxx_s600.txt	オリジナルカラープロファイル xxxx : Version
CorrectFiles	CorrectDutyTable_Std.csv	環境補正機能で使用する補正 Duty テーブルファイル

*1 : 適用する色変換パラメータテーブルによって印画結果の発色が異なりますので、出力画像に合わせてテーブルをお選び下さい。

6. インストール手順

■ DP-DS620

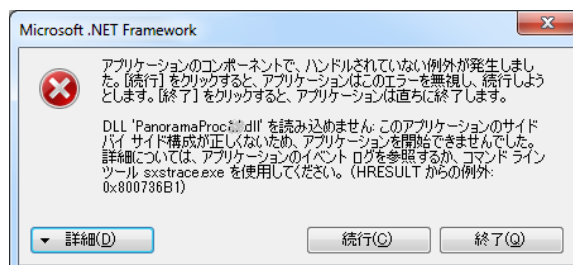
- ① DP-DS620 のプリンタードライバをインストールしてください。
- ② 接続された DP-DS620/DP-DS620 (A) の Firmware が「DS620 01.30CP」である事を確認してください。
- ③ SDK フォルダの内容をご使用の PC の任意のフォルダにコピーしてください。

■ DP-DS820

- ① DP-DS820 のプリンタードライバをインストールしてください。
- ② 接続された DP-DS820/DP-DS820 (A) の Firmware が「DS820 00.50」以降である事を確認してください。
- ③ SDK フォルダの内容をご使用の PC の任意のフォルダにコピーしてください。

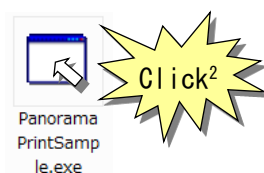
7. 連続パノラマ印画アプリケーション使用方法

※ 本アプリケーションで下記のメッセージが表示された場合は、ご利用の環境に「Microsoft Visual C++ 2008 SP1 ランタイムコンポーネント」をインストールしてください。(3. [動作環境](#)をご参照ください)



7.1. 起動方法

「PanoramaPrintSmaple.exe」アイコンをダブルクリックして連続パノラマアプリを起動します。

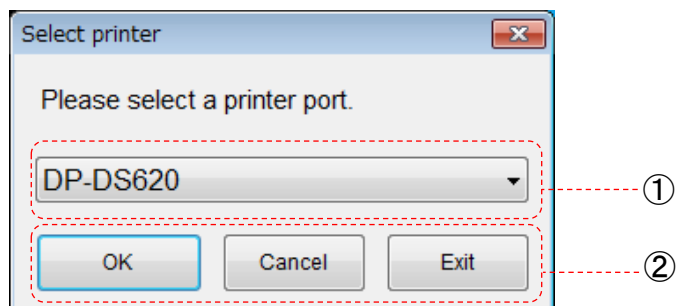


7.2. 画面説明

連続パノラマアプリ画面に表示される内容、及び入力部の内容は以下の通りです。

＜プリンター選択画面＞

接続するプリンターを選択します。



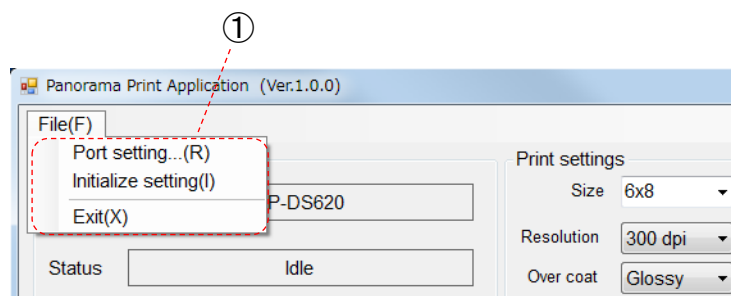
① プリンター選択

接続されているプリンターの一覧が ComboBox で表示されます。連続パノラマ印画を行うプリンターを選択してください。

② OK/Cancel ボタン

- ・ 「OK」 … 選択したプリンターに接続し、プリンター接続画面を閉じます。
- ・ 「Cancel」 … プリンターに接続しないでプリンター接続画面を閉じます。
- ・ 「Exit」 … ツールを終了します。

＜メイン画面・メニュー＞

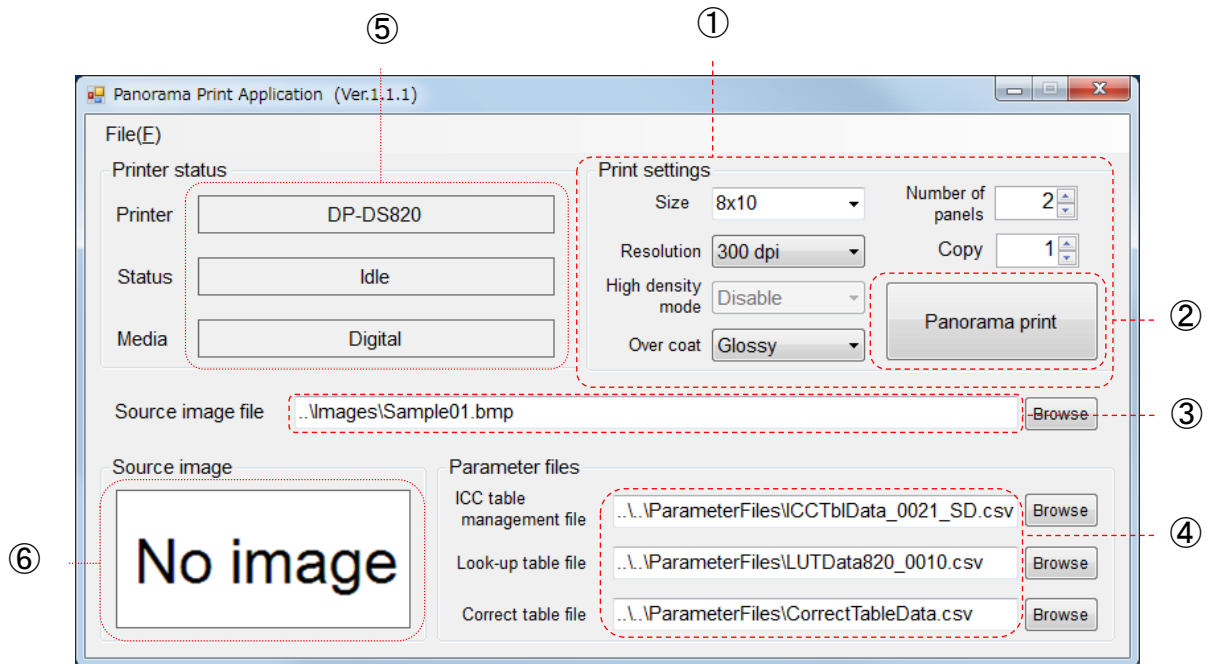


① File メニュー

- ・ 「Port setting」
プリンター選択画面を表示します。
- ・ 「Initialize setting」
印刷設定、ソース画像ファイル、パラメータファイルを初期値に戻します。
- ・ 「Exit」
確認ダイアログ表示後、連続パノラマ印画サンプルアプリケーションを終了します。

＜メイン画面＞

メインフォームでは連続パノラマ印画の操作・設定を行います。



■操作部

① 基本印刷設定

下記の連続パノラマ印画の基本印刷設定を選択します。

- Size
用紙サイズを選択します。(DP-DS620:6x8 / DP-DS820:8x10, 8x12, A4)
- Resolution
解像度を選択します。(300dpi/600dpi)
- High density mode [DP-DS820/DP-DS820 (A) 600dpi 選択時のみ有効]
高解像度モードを選択します。(Enable/Disable)
- Over coat
オーバーコート処理を選択します。(Glossy/Luster/Matte)
- Number of panels
連続印画枚数(元データ画像分割数)を指定します(2枚/3枚)
- Copy
連続パノラマ印画の印画部数を指定します。

② 印画指示

連続パノラマ印画処理を指示します。

- 「Panorama Print」：パノラマ画像データを作成し、印刷が実行されます。

③ 連続パノラマ画像設定

連続パノラマ印画で印画する元画像データを指定します。

- Source image file

パノラマ印画する元の画像データファイルを指定します。

「Browse」ボタンでファイルダイアログによるファイル選択ができます。

元画像ファイルの選択は画像ファイルをサンプルアプリ画面にドラッグ&ドロップする事でも可能です。

④ 連続パノラマ画像加工設定ファイル

連続パノラマの画像加工処理のパラメータファイルを指定します。

- ICC table management file

色変換データ管理テーブルファイル

- Look-up table file

グラデーション処理用 LUT データファイル

- Correct table file

環境補正テーブルファイルを指定します。

各項目の「Browse」ボタンでファイルダイアログによるファイル選択ができます。

■表示部

⑤ プリンター名・ステータス表示

- Printer

接続されたプリンター名称が表示されます。プリンターが未接続の場合は“Not connected”と表示されます。

- Status

接続されたプリンターのステータスが表示されます。プリンターが未接続の場合は“N/A”と表示されます。

⑥ 連続パノラマ印画元画像データ表示

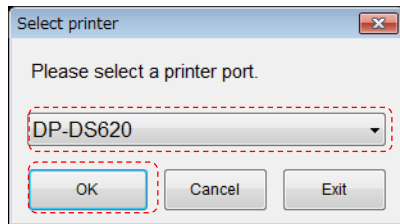
- Source image

連続パノラマ印画する元画像データが表示されます。表示される画像は表示エリアに合わせて切り出されます。連続パノラマで印画される画像サイズとは異なります。

7.3. 操作説明

連続パノラマアプリで連続パノラマ写真の印画を行う操作手順は以下の通りです。

- ① 連続パノラマアプリケーションを起動します。
- ② プリンター選択画面で連続パノラマ写真を印画するプリンターを選択します。
プリンター選択画面でプリンターを選択して「OK」ボタンを押下します。

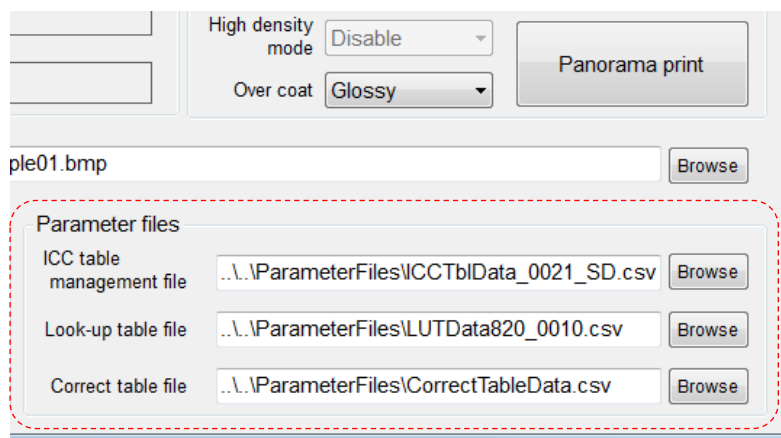


- ③ メイン画面で連続パノラマ画像処理のパラメータ設定を確認します。

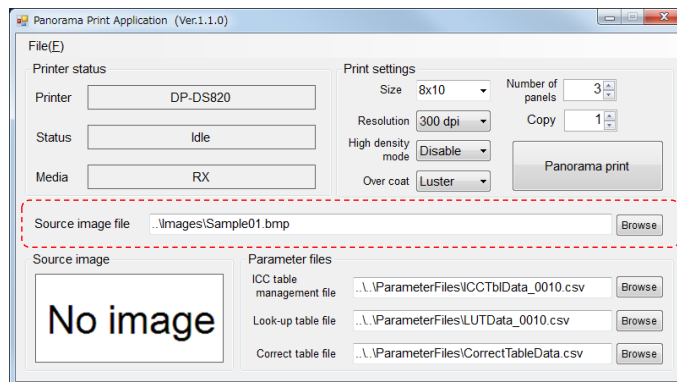
「ICC table management file」「Look-up table file」「Correct table file」に任意のパラメータファイルが指定されている事を確認します。異なるパラメータを使用する場合はパラメータファイル名の入力/ファイル選択を行います。

ICC table management file は、接続機種、メディア種に応じて切り替わります。

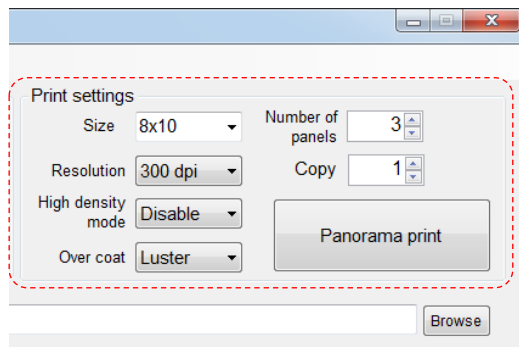
また、Look-up table file も接続機種に応じて切り替わります。



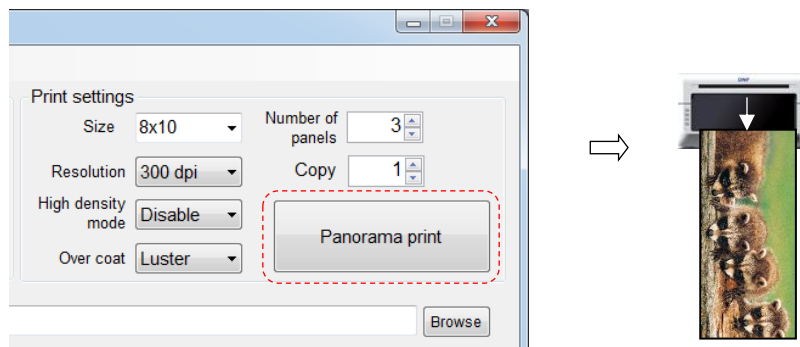
- ④ 印刷する連続パノラマ写真の画像ファイルを選択します。
 画像ファイルを直接入力、ファイルダイアログで選択します。
 選択した画像ファイルは「Source Image」にイメージが表示されます。



- ⑤ 連続パノラマの印刷設定をします。



- ⑥ 「Panorama Print」ボタンを押下すると、連続パノラマ印刷を行います。



7.4. エラー

連続パノラマアプリのエラー発生時に表示されるエラーコード一覧を以下に示します。

〈エラーコード一覧〉

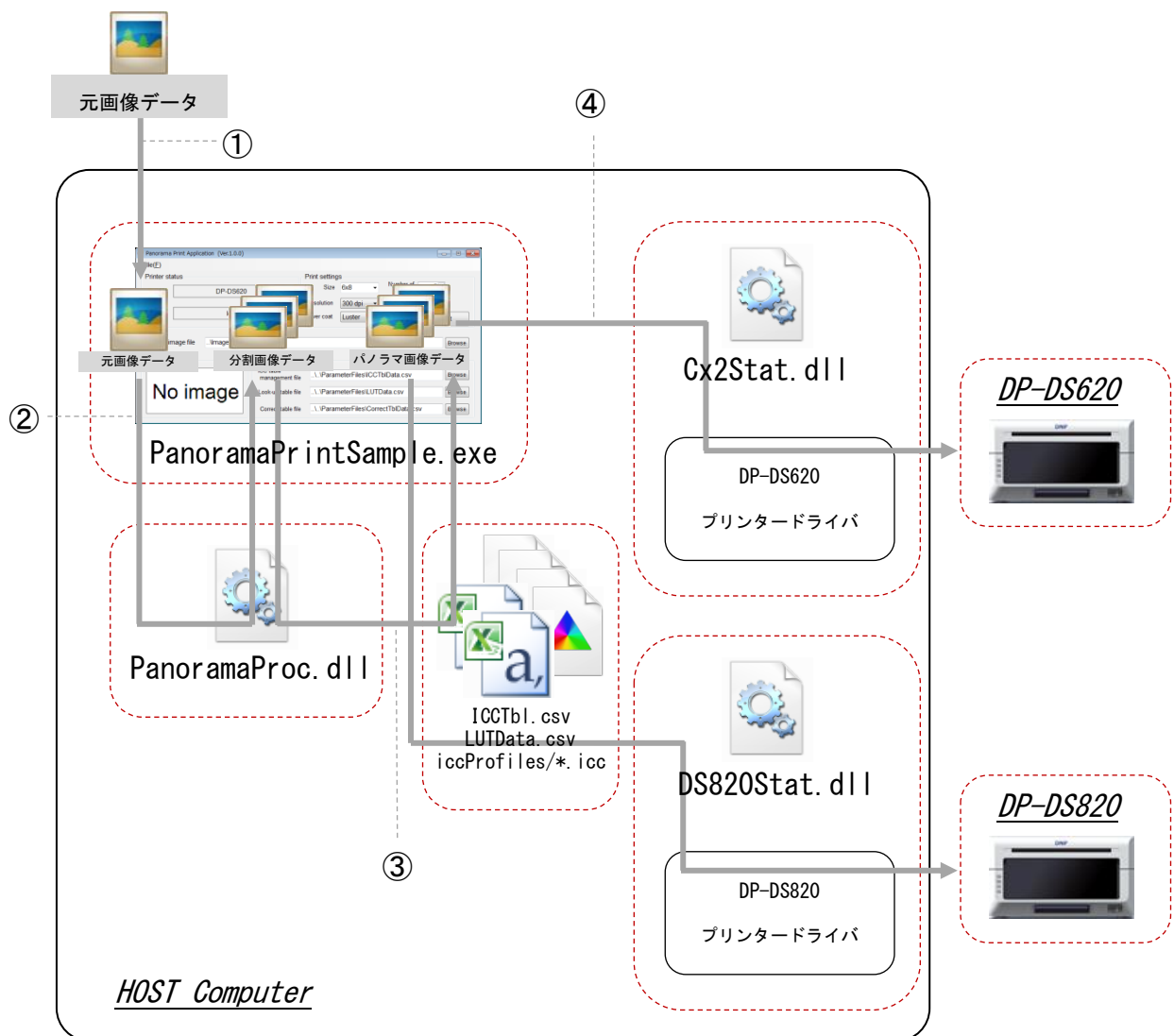
エラーコード	内容	原因・対処
-1	ファイルオープンエラー	プログラム内部のエラーです。
-2	メモリ不足	不要なアプリケーションを終了して、十分なメモリエリアを確保してください。
-3	パラメータエラー	プログラム内部のエラーです。
-4	状態不正	プログラム内部のエラーです。
-5	データなし	設定ファイル、もしくは画像データに有効なデータがありません。
-6	内部パラメータエラー	プログラム内部のエラーです。
-7	内部処理エラー	プログラム内部の動作環境に起因するエラーです。
-8	未サポートエラー	プログラム内部のエラーです。
-9	内部処理で DUTY データ無し	プログラム内部のエラーです。
-10	動作環境不正	印画可能なデバイスが接続されていません。
-101	色変換テーブルファイルオープンエラー	「ICC table management file」の入力を確認してください。
-105	色変換テーブルファイルにデータ無し	色変換テーブルファイルの内容を確認してください。
-110	色変換テーブルファイルフォーマットエラー	色変換テーブルファイルの内容を確認してください。
-201	色変換データファイル (ICC プロファイル) オープンエラー	色変換テーブルファイルに記載された色変換データ (ICC プロファイル名)を確認してください。
-206	色変換初期処理でエラー	動作環境に起因するエラーです。
-207	色変換処理でエラー	ICM による色変換が正常処理できませんでした。 動作環境に起因するエラーです。
-300	LUT ファイルオープンエラー	「Look-up table file」の入力を確認してください。 または、環境補正テーブルファイルに記述された補正 Duty テーブルファイルを確認してください。
-305	LUT ファイルにデータ無し	LUT データファイル、または、環境補正テーブルファイルに記述された補正 Duty テーブルファイルを確認してください。
-310	LUT ファイルフォーマットエラー	LUT データファイル、または、環境補正テーブルファイルに記述された補正 Duty テーブルファイルを確認してください。

エラーコード	内容	原因・対処
-311	LUT ファイルのレコード数が不足(最低 4 つ)	LUT データファイル、または、環境補正テーブルファイルに記述された補正 Duty テーブルファイルを確認してください。
-400	補正ファイルオープンエラー	「Correct table file」の入力を確認してください。
-405	補正ファイルデータ無し	環境補正テーブルファイルの内容を確認してください。
-410	補正ファイルフォーマットエラー	環境補正テーブルファイルの内容を確認してください。
-411	補正ファイル内容重複	環境補正テーブルファイルで重複した環境値が設定されています。環境補正テーブルファイルの内容を確認してください。

8. Appendix

8.1. 処理の流れ

- ① 元画像ファイル読み込み
- ② 連続パノラマ画像分割
- ③ 分割画像加工
- ④ 印刷



8.2. 処理フロー

